

令和 7 年度石狩湾ニシン 漁期後前調査速報（石狩地区）

2026 年 4 月 7 日に石狩地区で漁協青年部によってニシン漁期後調査が行われました。中央水産試験場では漁獲物の一部を持ち帰り、生物測定を行いましたので、その結果を報告いたします。石狩湾漁協石狩本所の職員の皆様、青年部の皆様、調査お疲れ様でした。

【結果】

1. 採集状況

4 月 6 日に網入れ、7 日に網揚げで調査が行われました。調査に用いられた刺し網の目合は、1.6, 1.8, 2.0, 2.1, 2.2, 2.3 寸でした。すべての目合の網の長さはそれぞれ 300 m で、2.2 寸と 2.3 寸でニシンが採集されました（表 1）。

表 1 ニシンの採集状況

目合	漁獲重量	標本重量	標本個体数
1.6 寸	漁獲なし		
1.8 寸	漁獲なし		
2.0 寸	漁獲なし	15.4 kg	
2.1 寸	漁獲なし	3.8 kg	
2.2 寸	1 尾のみ	0.3 kg	1 尾
2.3 寸	26.2 kg	14.3 kg	48 尾

2. ニシンの尾又長・体重

すべての目合を合計すると、27～32 cm のニシンが多く採集されました（図 1）。

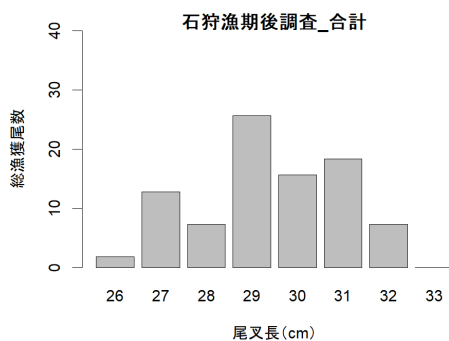


図 1 合計の尾又長組成

目合別の結果も一応掲載しますが（図 2）、2.2 寸の採集が 1 尾のみなので、図 1 とほぼ変わりません。

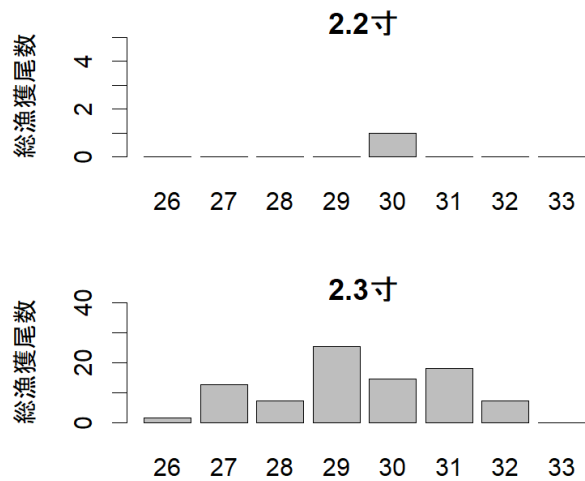


図 2 目合ごとの尾又長組成（黒：オス、水色：メス）

3. メスの成熟度：完熟個体が 87.8%

メスの卵巣は、すべての個体の 87.8% で完熟状態でしたが、8.2% は完熟直前の状態、そして残り 4% は今シーズンに産卵するが、まだ完熟まで時間の掛かりそうな濁ったオレンジ色の状態（熟度 22）でした。

4. 脊椎骨数について

冬期～春期に石狩湾周辺に産卵来遊するニシンは、石狩湾系と北海道一サハリン系の 2 つの群が

存在します。石狩湾系の脊椎骨数の群における平均値は 54.4 以上、北海道－サハリン系は 54.0～54.3 です。今回、採集されたニシンの脊椎骨数の平均値は 54.14 であったことから、北海道－サハリン系主体の群であったと判断できます。